

山鹿市中体連大会は22日・23日の2日間にわたり、山鹿市カルチャースポーツセンターを中心に 屋内外8種目が行われ、選手たちが県大会の出場権を目指して熱戦を繰り広げました。

出場する3年生にとっては、部活動3年間の総括、総決算の大会です。校内の推戴式では、3年間で培った力、体力や技術、精神力、持っている力のすべてを出し切ることに集中してほしい、「誇りと感謝」をもって心に残る大会にしてほしいと送り出しました。

各試合場の選手は、緊張した面持ちではありましたが、集中力を高め、チーム一丸となり、はつらつとしたプレー、素晴らしい姿を見せてくれました。大声援が会場を包む中、力の限りひとつのボールを追う姿、相手の動きに注視する姿、力強く相手と組み合う姿勢、必死に仲間をカバーする姿、粘り強くラリーを続ける姿。そんな選手たちの姿に、とても胸が熱くなりました。やはり、最後まで諦めずにプレーするチーム(人)、周りの人や対戦相手に優しい心配りができるチーム(人)に対し、見ている人は心から応援したくなるとあらためて感じる瞬間でした。山鹿中学校生徒の中学生らしいプレーは、保護者や観戦した多くの人たちに爽やかな感動を与えてくれました。

また、同日、全日本中学校通信陸上競技大会熊本県大会、熊本県中学校水泳競技大会が開催され、 自己記録の更新に全力で挑む姿がありました。

県中体連大会は、7月13日、14日、20日、21日、22日、県内各会場にて行われます。 山鹿市大会では行われなかった種目も実施されます。

※大会の結果については、山鹿中学校ホームページに掲載しております。